

地域連携室だより 2023 春

松山市民病院は地域の先生方との2人主治医制の導入に取り組みます。

患者さんへ

「地域のかかりつけ医の先生と松山市民病院の医師があなたの主治医です。」

かかりつけ医という言葉をお聞きになったことはありますか？

一般的に「かかりつけ医」とは、健康に関することを気軽に相談でき、身近で頼りになる地域医療を担う総合的な能力を有する医師のことをいいます。最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介してくれる身近に開業されている先生をはじめ、お子様の健康診断や健康相談を行う学校医や働く人たちを健康管理する地域・職場の産業医など、「かかりつけ医」は皆さまの身近にいます。

普段、大きな病院にかかることによって安心感を持つ方もおられるかと思います。しかし、身近にいて頼りになる「かかりつけ医」を持つことは健康を維持し、増進させるためにとても大切なことです。

ご自身で「かかりつけ医」を探すのは難しいかもしれません。かかりつけ医の先生を紹介して欲しい詳しく知りたいなどありましたら、患者サポート窓口（総合受付に向かって右側）へご相談ください。

家族みんなの先生です



地域の先生方へのお願い

地域医療連携室一同

日頃より、当院との地域連携に対してご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

医療機関がそれぞれの得意分野を活かしながら地域全体で完結する「地域完結型医療」が求められる昨今、当院では、開業医の先生方との共診による「2人主治医制」を患者さんへすすめていきたいと考えています。また、救急外来に受診される「かかりつけ医」をお持ちでない患者さんにも、リーフレットを活用しながら、「かかりつけ医」をお持ちいただくよう周知してまいりたいと思います。

「地域完結型医療」の実現には先生方との信頼関係の構築は言うまでもありません。併せて、患者さんに安心していただけるご紹介となるよう、後日アンケート状を送付いたします。調査にご協力をお願いいたします。

